公告 第 52 号
令和8年11月11日

公　　告

分任契約担当官
陸上自衛隊八尾駐屯地
第３９８会計隊八尾派遣隊長　中内　優樹

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

１　入札事項

契約実施計画番号	調達要求番号	物品番号	仕様書番号
6QJ11HI00820	6QK11AS0006 0001		

品名　または　件名
対空無線機・空中線の据付及び直流電源装置の更新
部品番号　または　規格
仕様書のとおり
使用器材名

数量	単位	銘柄	使用期限等	グループ	指定	検査	包装
1.00	ST						

納地または工事場所	引渡場所
陸上自衛隊　明野駐屯地	管気１派　内線３１５　小向１曹
搬入場所	納期または工期
管気１派　通信	令和9年3月31日（水）

２　競争参加資格
次のいずれかであること
全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること
ただし、細部は注意事項による。

３　契約条項を示す場所
仕様書及び入札心得等については、八尾駐屯地第３９８会計隊八尾派遣隊事務室において示す。

４　説明会及び入札執行の日時場所
説明会日時場所：実施しない。
入札日時場所　：令和8年12月15日（火）15時00分　八尾駐屯地　厚生センター

５　保証金
入札保証金：免除　契約保証金：免除

６　落札決定方式及び契約方式
落札決定方式：総品目総額　契約方式：一般競争

７　注意事項
別紙のとおり

別　紙

1　競争に参加する者に必要な資格に関する事項
次の各項目のすべての条件を満たす者
(1)　令和７・８・９年度全省庁統一競争参加資格**「役務の提供」D等級以上**で、近畿地域の競争参加資格を有する者。申請中の場合、その旨証明できる書面を提出すること。
(2)　予算決算及び会計令第７０条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被補佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ているものは、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
(3)　予算決算及び会計令第７１条の規定に該当しない者であること。
(4)　契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
(5)　都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者については、競争参加を認めない。
(6)　入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者とは契約を行わない。
(7)　入札者心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
(8)　防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
(9)　前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
(10)　原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。

2　契約条項等を示す場所等
(1)　陸上自衛隊八尾駐屯地　第３９８会計隊八尾派遣隊　契約班
(2)　陸上自衛隊中部方面隊ホームページ　https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/mafin/　内の「入札及び契約心得」による。
(3)　適用する契約条項は、駐屯地標準契約書「役務請負契約条項」とし、特約条項は「談合等の不正行為に関する特約条項」及び「暴力団排除に関する特約条項」とする。

3　競争入札執行の場所及び日時
(1)　場　所　陸上自衛隊八尾駐屯地　厚生センター　多目的ホール
(2)　日　時　令和８年１２月１５日（火）　１５時００分（時間厳守）

4　保証金等
(1)　入札保証金及び契約保証金：免　除
(2)　違約金　落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の１００分の５に相当する金額を違約金として徴収し、契約者が契約を履行しない場合は、**契約金額の１００分の１０以上**の金額を違約金として徴収する。

5　入札説明会
実施しない。（質問事項等がある場合は下部記載の連絡先に連絡をすること）

6　入札方法
入札書に記載する金額は、消費税及び地方消費税相当額を含まない金額（外税）を記入すること。

7　入札書等の提出
(1)　入札書の様式は「入札書」の様式を基準とするも、業者随意様式による入札書様式を妨げるものではない。（Ａ４縦使用横書きを推奨）
ただし、入札書においては、下記の文言を記載することにより、契約条項の承諾及び暴力団排除に関する誓約とみなすものであり、下記の文言が入札書に記載されていない入札書は、契約条項の承諾及び暴力団排除に関する誓約がなされないものとし、無効とする。

「当社(私（個人の場合)、当団体（団体の場合)）は、上記の公告に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項を承諾のうえ入札致
します。また、「入札及び契約心得」に定める暴力団排除に関する事項について誓約します。」

(2) 代表者以外の者（代理人）で入札に参加するものは、入札時に委任状を提出すること。（ＦＡＸ、メール不可）

8 落札決定方法

(1) **総 品 目 総 額 決 定**

(2) 落札決定にあたっては、入札書に記載された**各項目の単価に数量を掛けた金額の合計額**に、当該金額の１０％（軽減税率対象品目８％）に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする）をもって落札（決定）金額とするので、入札者は消費税、地方消費税の課税事業者、免税事業者であることに拘わらず入札書には、見積もった金額の１１０分の１００（軽減税率対象品目については１０８分の１００）を記載すること。

(3) 入札金額が当隊所定の予定価格の範囲内の最低価格の入札書を落札者とする。
なお、落札者となるべき最低価格入札が２名以上ある場合は抽選により落札者を決定する。

9 契約書の作成

落札者は契約書等を作成するものとする。ただし、契約金額が１００万円未満の場合は契約書の作成を省略する場合がある。

１０ 入札の無効

(1) 第１項に示す競争に参加する者に必要な資格のない者が行った入札

(2) 入札に関する条項に違反した入札

(3) 入札金額、入札者氏名及び押印が判明し難い入札

(4) 入札者等が実施した「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約に虚偽があった場合の入札

１１ その他

(1) 電報・電話・ＦＡＸ・メールによる入札は、認めない。

(2) 郵便による入札の場合は入札日前日１７時までに必着となるよう発送すること。
なお、**郵送する際は、事前に連絡をするとともに、便着の確認を電話にて行う**こと。

(3) この入札に関する公告は
陸上自衛隊八尾駐屯地　　第３９８会計隊八尾派遣隊
陸上自衛隊中部方面隊ホームページ
https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/mafin/　　に掲載しています。

(4) 入札へ参加を希望する者は**入札参加申込書、資格審査結果通知書の写し**を**速やかに提出**すること。（ＦＡＸ可）

(5) 入札書及び仕様書等は、第３９８会計隊八尾派遣隊事務所において配布します。また、郵送、メールでの配布及び陸上自衛隊中部方面隊ホームページにて掲載いたします。

(6) 市場価格調査の提出をお願いします。
期限：令和８年１２月８日（火）　１２時００分　（ＦＡＸ可）

(7) 問い合わせ及び連絡先

ア 入札及び契約に関する事項
〒５８１－００４３　大阪府八尾市空港１－８１
陸上自衛隊八尾駐屯地　第３９８会計隊八尾派遣隊　契約班　（担当：東浦）
ＴＥＬ　０７２－９４９－５１３１（内線：３４８）
ＦＡＸ　０７２－９４９－５３１３

イ 仕様書内容及び現場等に関する事項
中部方面航空隊本部　通信班　（担当：御木）
ＴＥＬ　０７２－９４９－５１３１（内線：２４０）

陸　上　自　衛　隊　仕　様　書			
物品番号		仕様書番号	
対空無線機及び空中線の据付並びに直流電源装置の更新			
		防衛大臣承認	年　月　日
		作　成	令和８年１０月３０日
		変　更	年　月　日
		作成部隊等名	中部方面航空隊

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，陸上自衛隊明野駐屯地中部方面管制気象隊第１派遣隊において使用する対空無線機及び空中線の据付並びに直流電源装置の更新について規定する。

1.2　引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部を成すものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a)　仕様書

ＧＬＴ－ＣＧ－Ｃ０００００１　陸上自衛隊電子機器共通仕様書
ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００１　陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書
ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００９　陸上自衛隊ＩＴ利用装備品等サプライチェーン・リスク対応共通仕様書
ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ５００００２　陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

b)　法令等

労働安全衛生法（昭和４７年法律第５７号）
陸上自衛隊の補給に関する訓令（昭和３４年陸上自衛隊訓令第７２号）
取扱い上の注意を要する文書等及び注意電算機情報の取扱いについて（通達）
［防防調第４６０８号（１９．４．２７）］
取扱い上の注意を要する文書等及び注意電算機情報の取扱いについて（通達）
［陸幕情第１７５号（１９．７．３１）］
情報システムに関する調達に係るサプライチェーン・リスク対応のための措置について（通達）
［防装庁（事）第3号（３１．１．９）］
装備品等及び役務の調達における情報セキュリティの確保について（通達）
［防装庁（事）第１３７号（令和4年3月３１日）］
情報システムに関する調達に係るサプライチェーン・リスク対応のための措置の細部事項について（通知）
［装プ武第１８８号（３１．１．９）］

2　役務に関する要求

ＩＴ利用装備品等サプライチェーン・リスク対応については、ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００９の2.2による。

2.1　共通的事項

共通的事項は、ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ５００００２の附属書AA.3～A.5による。

2.1.1　工期

器材の据付・調整・試験は令和9年2月1日～令和9年3月３１日までの間とし，細部は官側との調整による

2.2　据付

2.2.1　据付器材

据付器材は、**表1**による。

表１―据付器材

番号	品名	型式	数量	寸法（mm）			質量
				幅	高さ	奥行	(Kg)
1	ＶＨＦ送受信機	GMV-22	1	480	249	498	38
1-1	制御部		1	160	185	165	9.6
1-1-1	制御器		1				
1-1-2	制御パネル		1				
2	ＶＨＦ空中線	GAT-48	1	200	1464	200	8
3	ＵＨＦ送受信機	GMV-23	1	480	249	498	38
3-1	制御部		1	160	185	165	9.6
3-1-1	制御器		1				
3-1-2	制御パネル		1				
4	ＵＨＦ空中線	GAT-49	1	200	774	200	4
5	無線機本体収容架		1	570	1070	650	60
6	直流電源装置	GPP-105	1	1300	1400	750	710

2.2.2　器材据付場所

器材据付場所は，陸上自衛隊明野駐屯地レーダ局舎であり，別冊図面によるほか，細部は官側との調整によるものとする。

2.2.3　実施要領

実施要領は，次によるものとし，官側の承認を受けた作業実施要領書に基づき行うものする。

2.2.3.1　事前点検

事前点検は，据付に先立ち設置装置の点検を実施し，装置を確認するものとする。

2.2.3.2　梱包・輸送

梱包・輸送は，装置の劣化防止及び輸送中の破損防止に留意した方法によって行うものとする。

2.2.3.3　据付

据付けは2.2.2に示す場所において，表１に示す器材を据付け，装置間の電源・信号・空中線ケーブルを敷設・接続するものとする。細部は別冊図面による。

2.2.3.4　調整・試験

調整及び試験は，作業実施要領書に基づき実施するものとする。

3　品質保証

3.1　監督・検査

監督及び検査は，契約担当官等の定めるところによる。

3.2　調整・試験

試験は，4.2の作業実施要領書に基づく試験を実施するものとする。

3.3　制作物

次の項に示す官給品据付に必要な制作物を制作し据付するものとする。細部は別冊図面による。

a)　空中線取付金物

b)　配電盤

3.4　品質管理

ＩＴ利用装備品等サプライチェーン・リスク対応については、ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００９の2.1.2による。

4　その他の指示

4.1　無償貸付品及び官給品

官給品は表１によるほか、無償貸付品はＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００１の箇条５による。その他特に必要と認められる場合においては，官側との調整による。

なお，無償貸付品並びに官給の申請又は申出は，契約の相手方が希望するおおむね１か月前を基準として行うものとし，無償貸付並びに官給の時期及び場所は，官側の指示によるものとする。

4.2　提出書類

4.2.1　作業実施要領書

契約の相手方は，契約後速やかに各器材の据付場所を調査の上，次の事項を記載した本役務に関する作業実施要領書を作成して，契約担当官等に３部提出し，承認を受けるものとする。

なお、下記e)、f)項の調整及び試験は，装置間及び電源ケーブルの絶縁試験，空中線ケーブルの給電線損失試験の各項目を含むものとし，細部は，官側との調整による。

a)　作業工程表
b)　装置配置図
c)　装置間接続図
d)　装置据付要領
e)　装置調整要領
f)　試験実施要領

4.2.2　試験成績書

試験成績書は，ＧＬＴ－ＣＧ－Ｃ０００００１の箇条７によるものとし，試験終了後，速やかに監督官に１部提出するものとする。

4.3　官側の支援事項

契約の相手方は，本契約の履行にあたり，次の事項について官側の認める場合，官側の支援を受けることが出来る。なお，支援の申請は、契約の相手方が希望する概ね１か月前を基準として行うものとする。

a)　試験など契約の相手方自身で行うことができず，官側の支援が必要な事項
b)　官側の保有する施設，設備，機器，電力，用水などの使用及び操作に関する事項
c)　その他契約履行に必要な事項

4.4　秘密保全

本契約の履行により，直接又は間接を問わず知り得た事項の管理に万全を期すとともに，これらの部外への利用公表等を防衛省の許可無く行ってはならない。

4.5　立入申請書

契約の相手方は，契約後速やかに立入申請書を作成して監督官に２部提出するものとする。細部は，官側との調整による。

4.6　不具合等の処理

本役務履行に当たり，不具合等が発生した場合は，速やかに契約担当官等の指示を受けるものとする。

4.7　仕様書に関する疑義

仕様書に関する疑義は，ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００１の8.3による。

無線機及び空中線据付及び直流電源装置更新役務図面

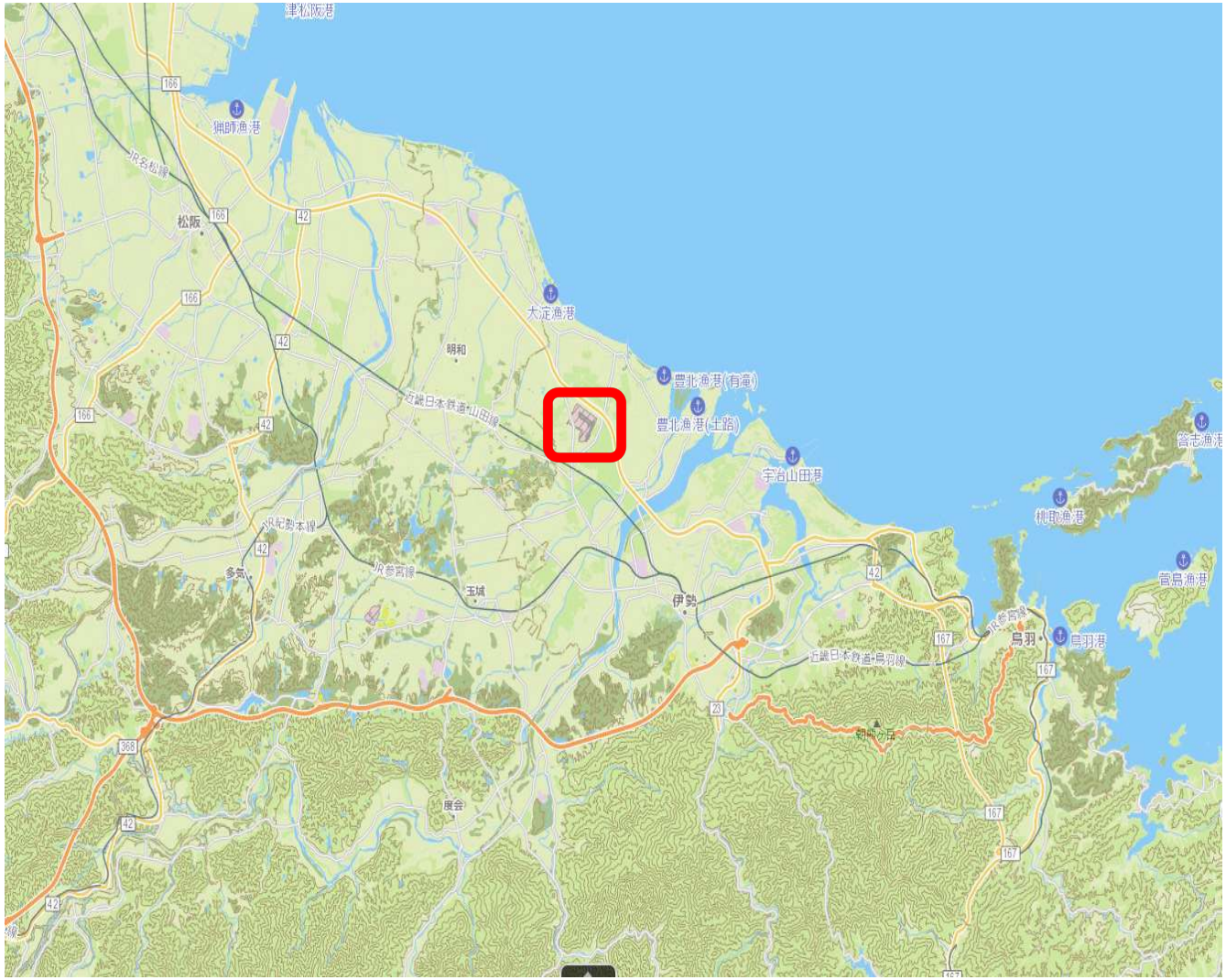
陸上自衛隊明野駐屯地周辺地図・・・１ページ
明野駐屯地配置図・・・２ページ
レーダ局舎１F対空無線機室配置図・・・３ページ
レーダ局舎１F整備室配置図・・・ ４ページ
レーダ局舎２F管制室配置図・・・５ページ
レーダ局舎２F情報処理室配置図・・・６ページ
空中線配置図・・・７ページ
据付直流電源装置外形図・・・８ページ
直流電源接続図・・・９ページ
無線機本体収納架外形図・・・１０ページ
無線機本体外形図・・・１１ページ
制御部（制御器・制御パネル）外形図・・・１２ページ
GMV-22・GMV-23信号線及び電源線接続図・・・１３ページ
細部対空無線機接続図・・・１４ページ～２２ページ
空中線詳細図・・・２３ページ
空中線取付金物概要・・・２４ページ～２５ページ
配電盤図面及びブレーカ配置図・・・２６ページ

陸上自衛隊　明野駐屯地

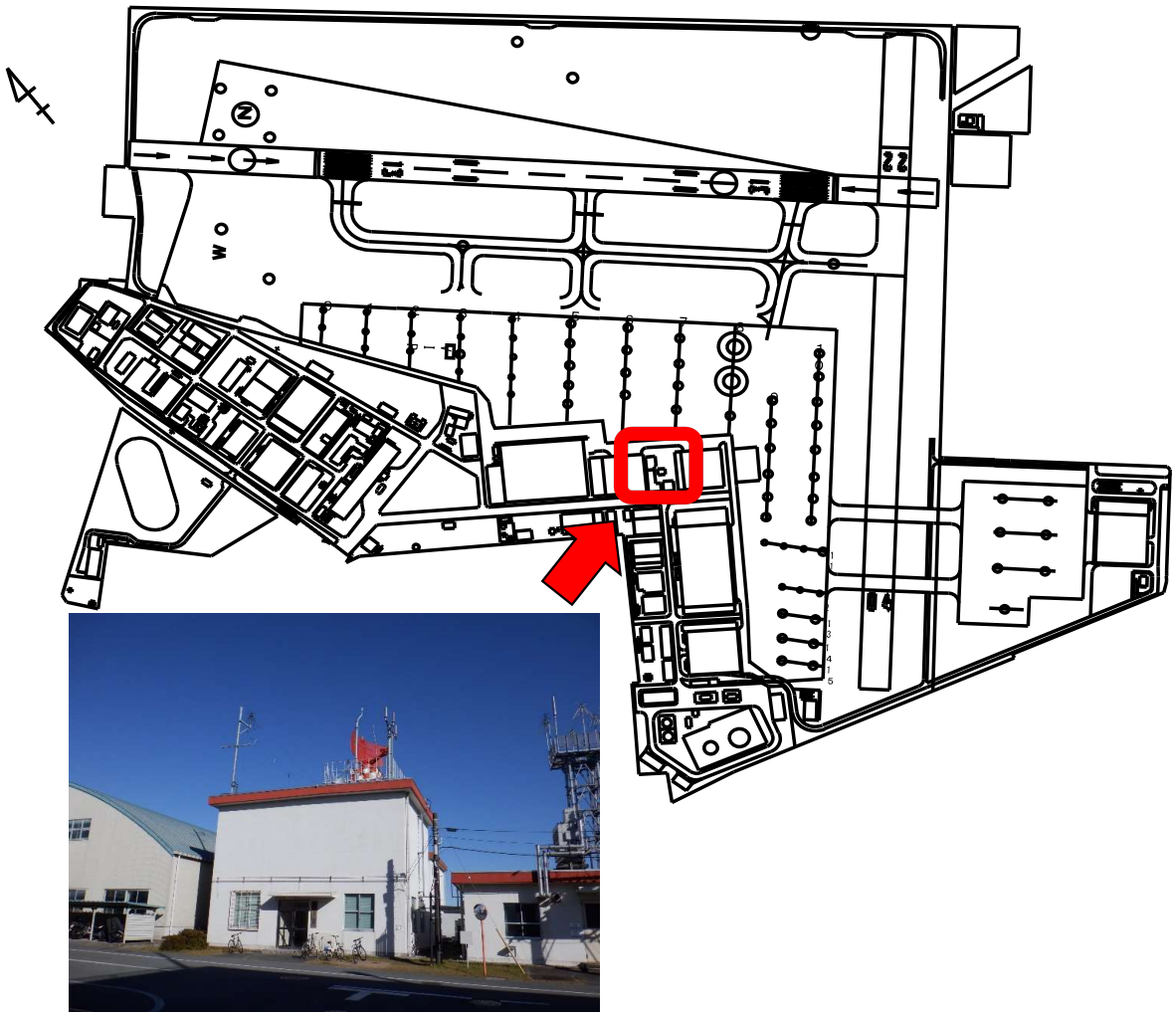
中部方面管制気象隊第１派遣隊

N

陸上自衛隊明野駐屯地周辺地図

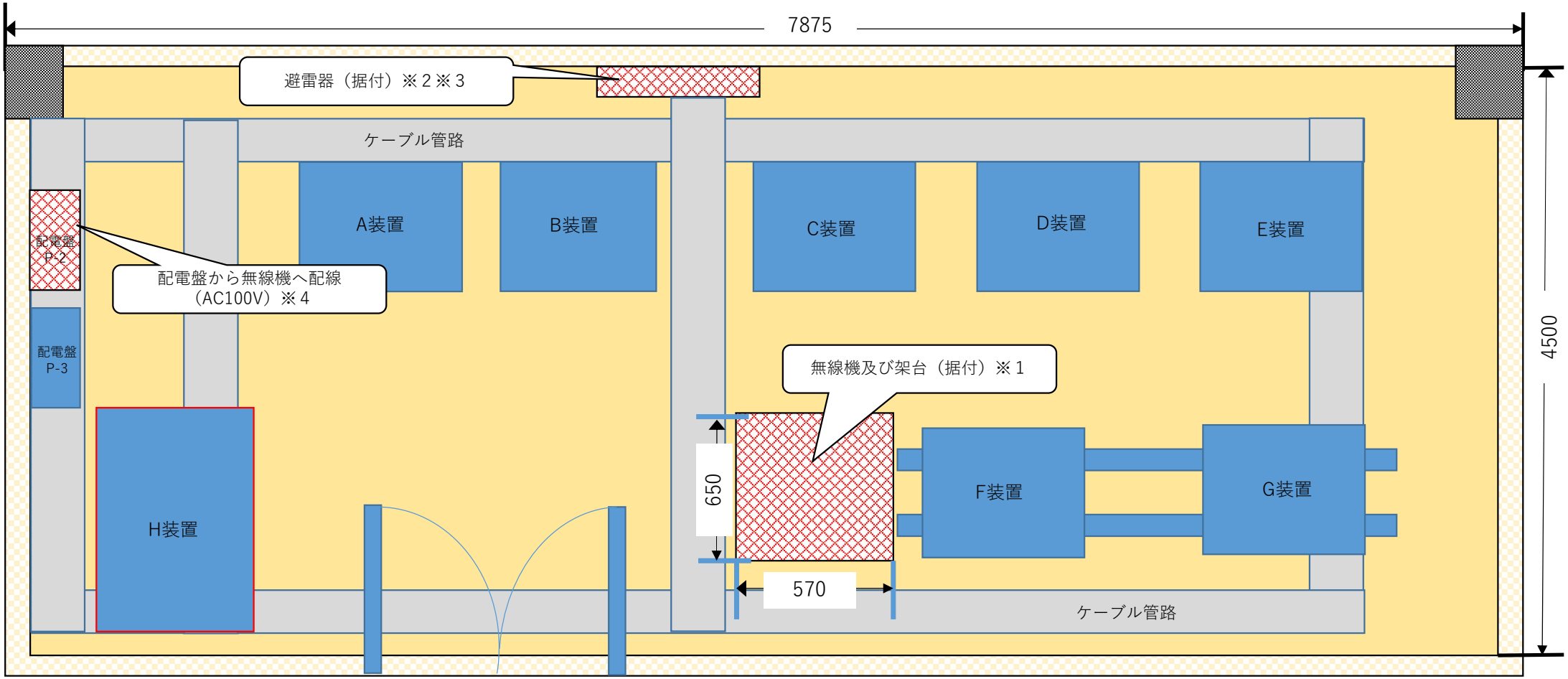


明野駐屯地配置図



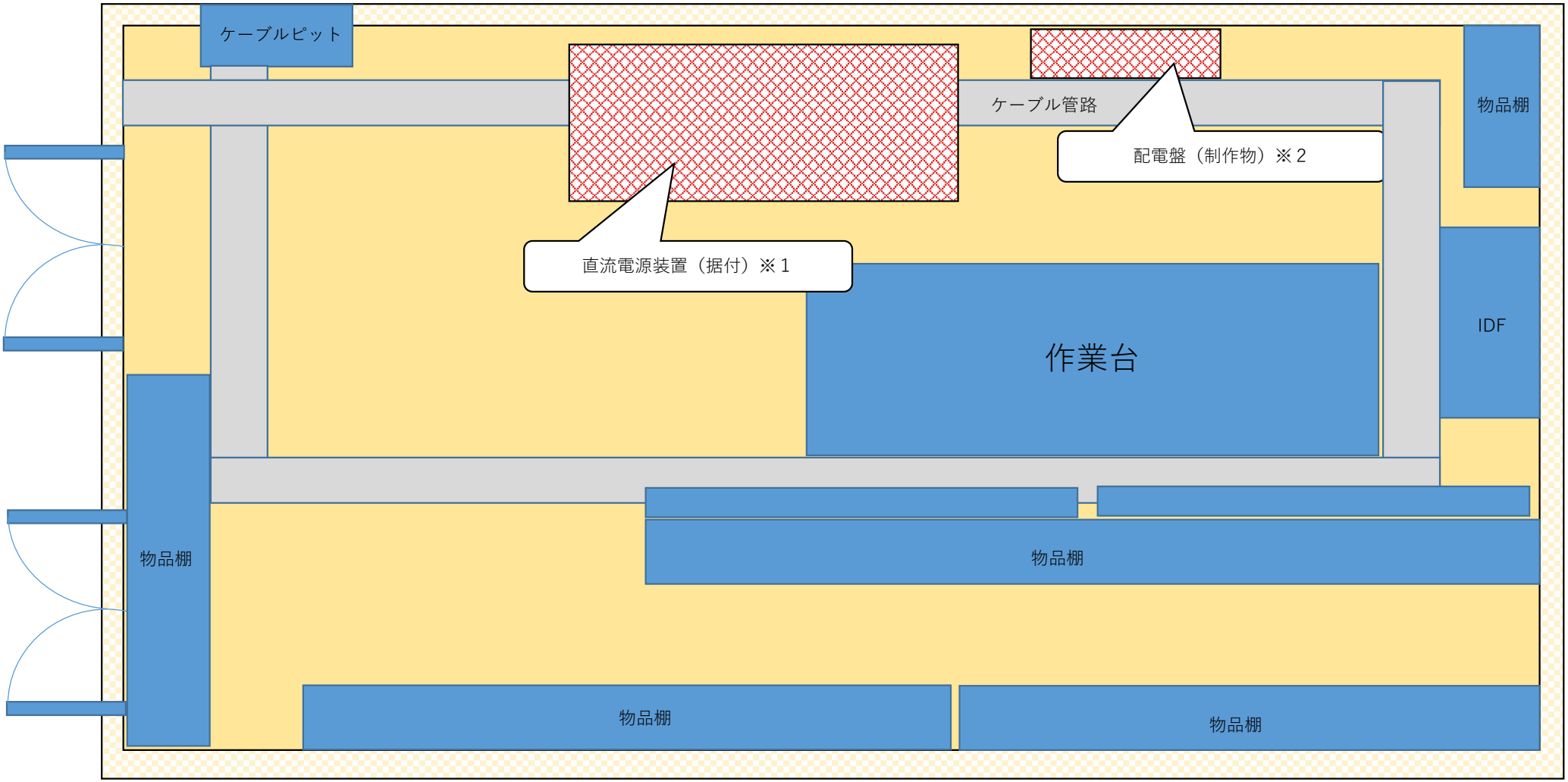
ターミナルレーダ局舎

レーダ局舎１F対空無線機室配置図



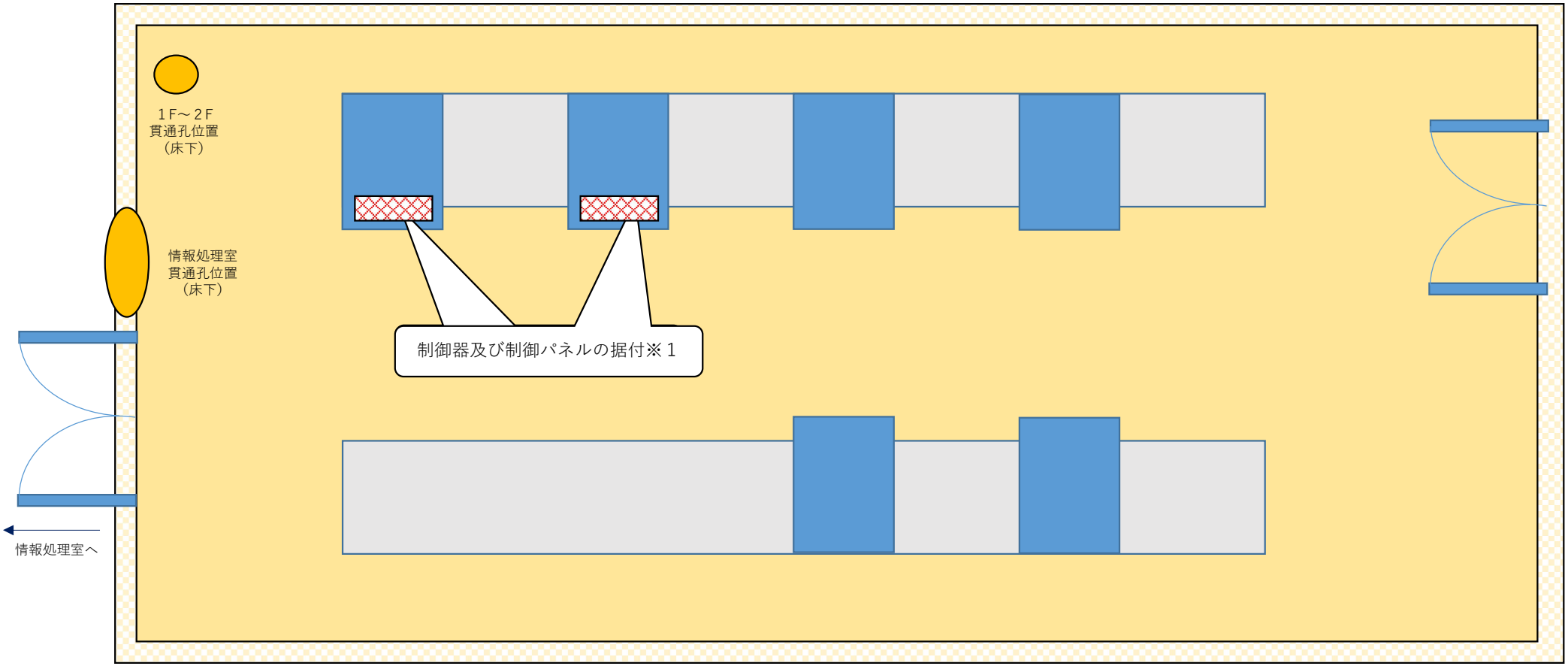
※１：架台据付及び無線機設置及び配電盤への配線接続、信号線の配線接続をしていただきます
※２：空中線及び無線機を接続する避雷器の据付をしていただきます
※３：空中線～避雷器及び避雷器～無線機の空中線ケーブルを配線接続していただきます
※４：P-2配電盤から無線機への配線接続をしていただきます（AC100V）

レーダ局舎１F整備室配置図



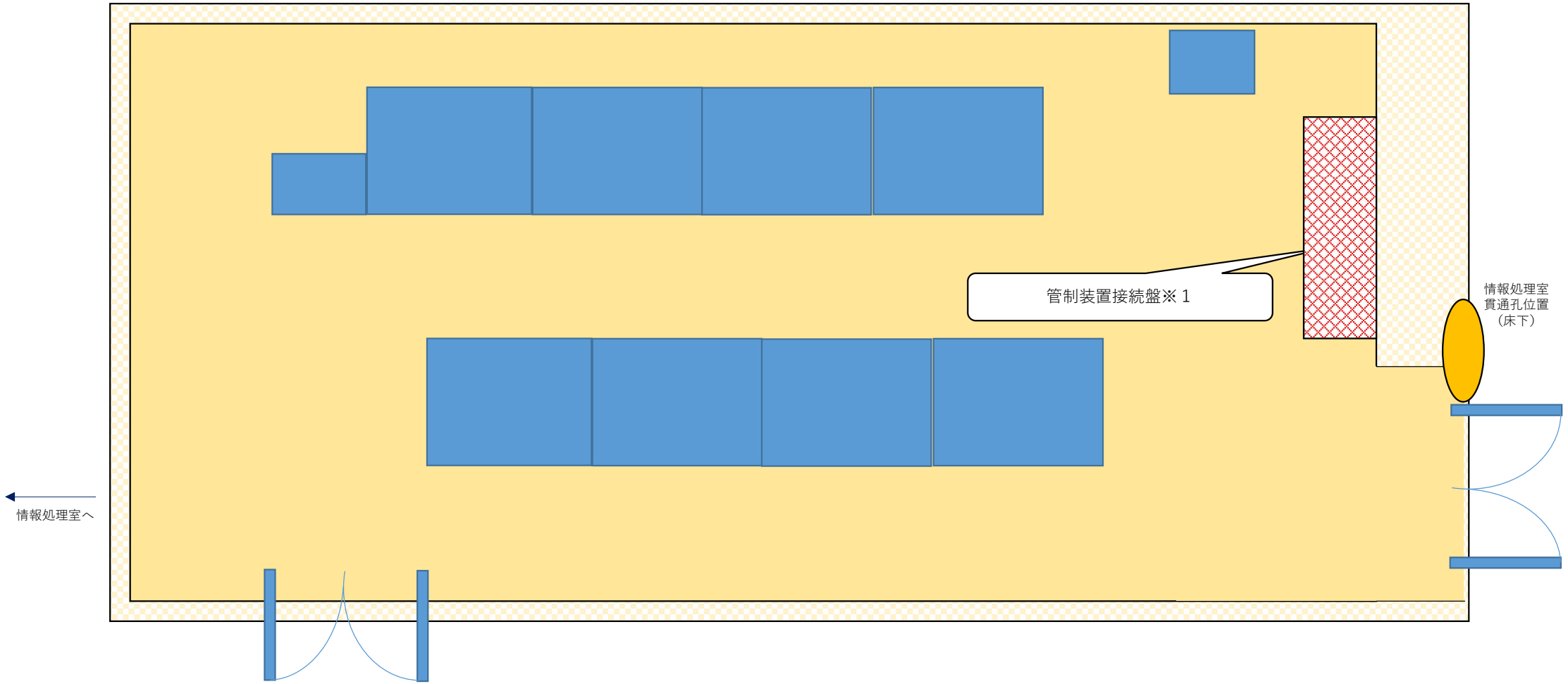
※１：直流電源装置の据付をしていただきます
※２：配電盤の制作及び据付をしていただきます
※３：対空無線機室P-2配電盤から直流電源装置へ配線接続をしていただきます（AC100V）
※４：直流電源装置から配電盤ブレーカ100Aへ接続をしていただきます（DC27.5V）
※５：配電盤ブレーカ20Aから対空無線機室無線機への配線接続をしていただきます（DC27.5V）

レーダ局舎２F管制室配置図



※１：制御器及び制御パネルを据え付け、信号線の配線接続していただきます

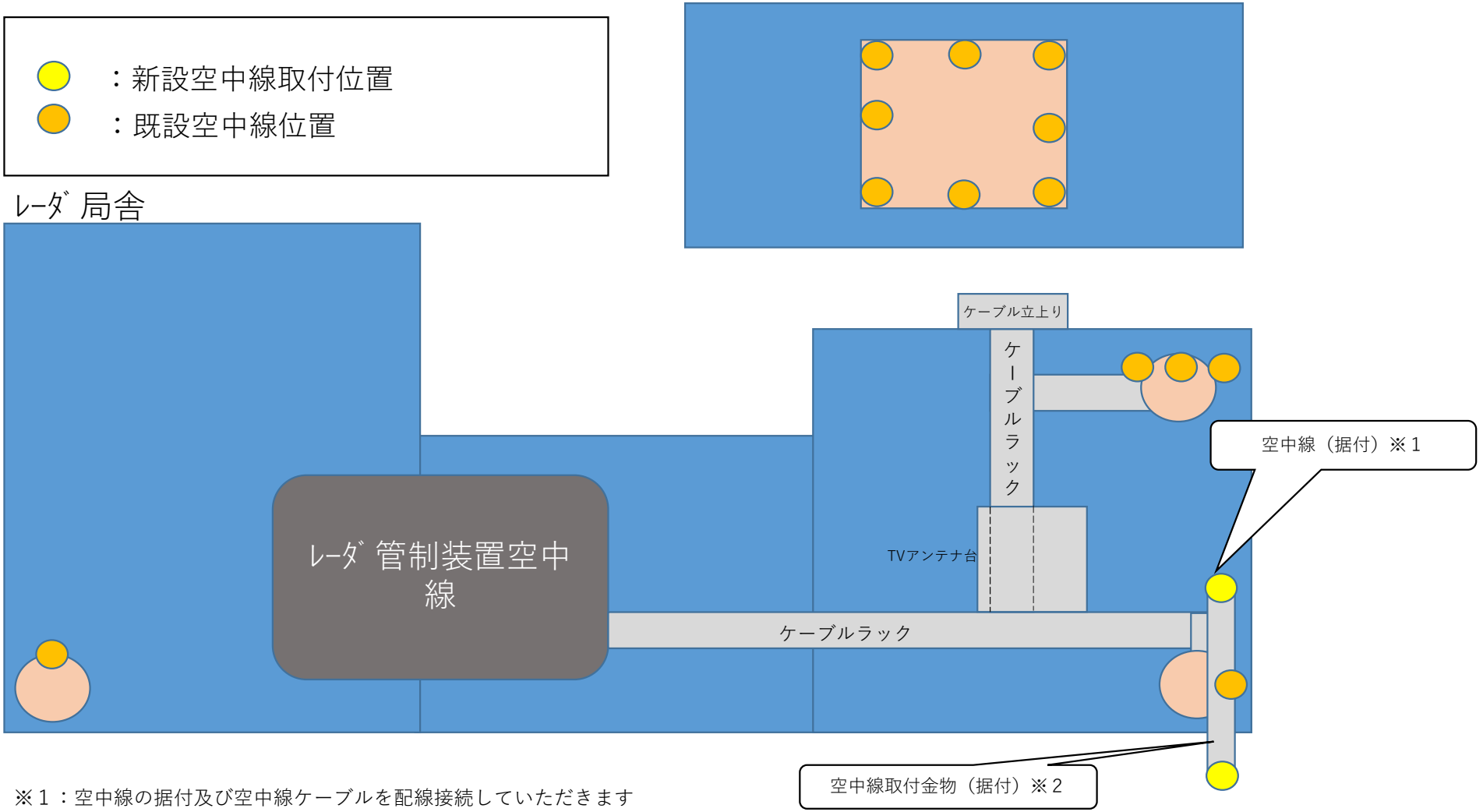
レーダ局舎２F情報処理室配置図



※１：制御パネル～管制装置の信号線を配線接続していただきます

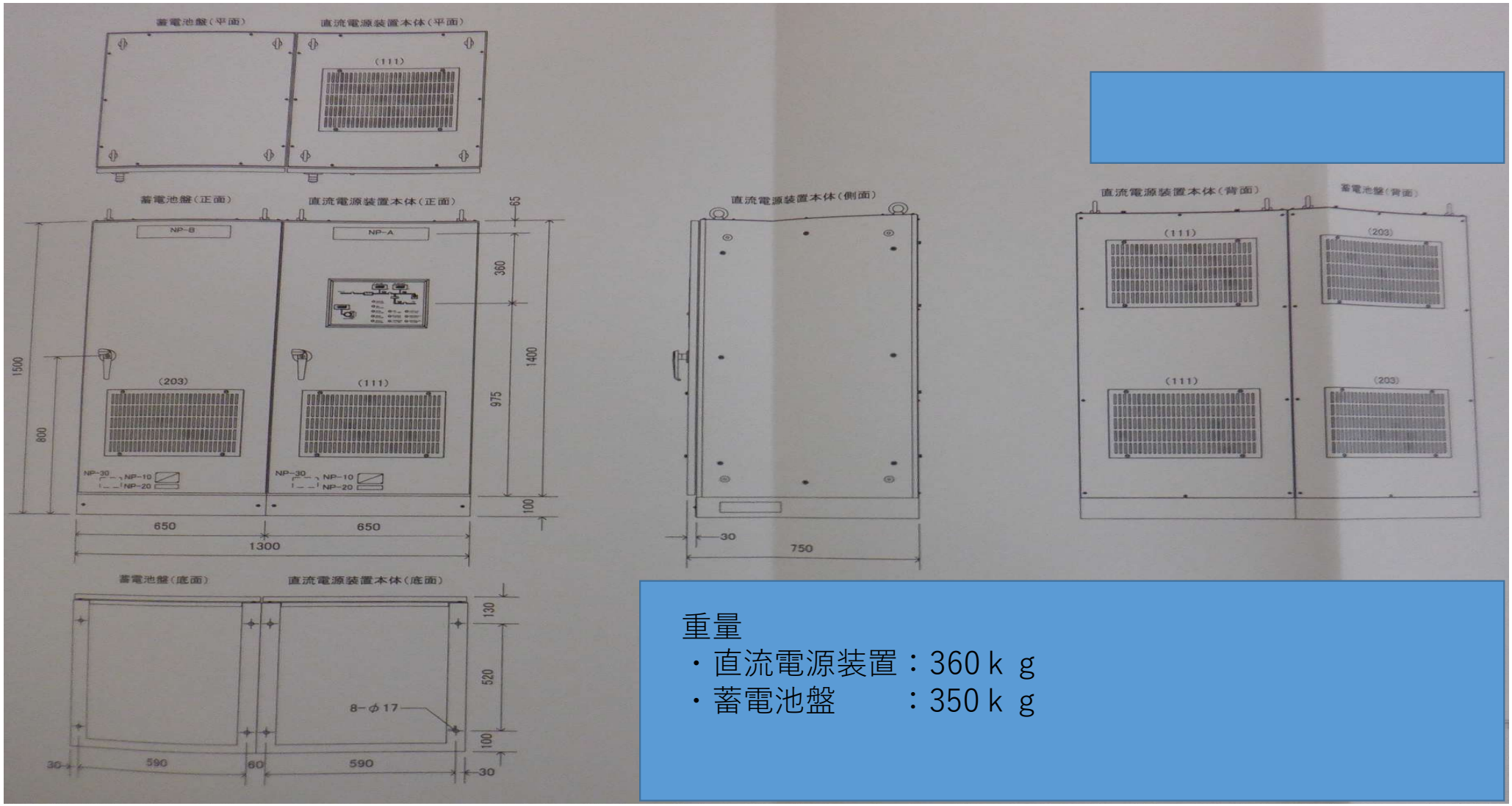
空中線配置図

：新設空中線取付位置
：既設空中線位置



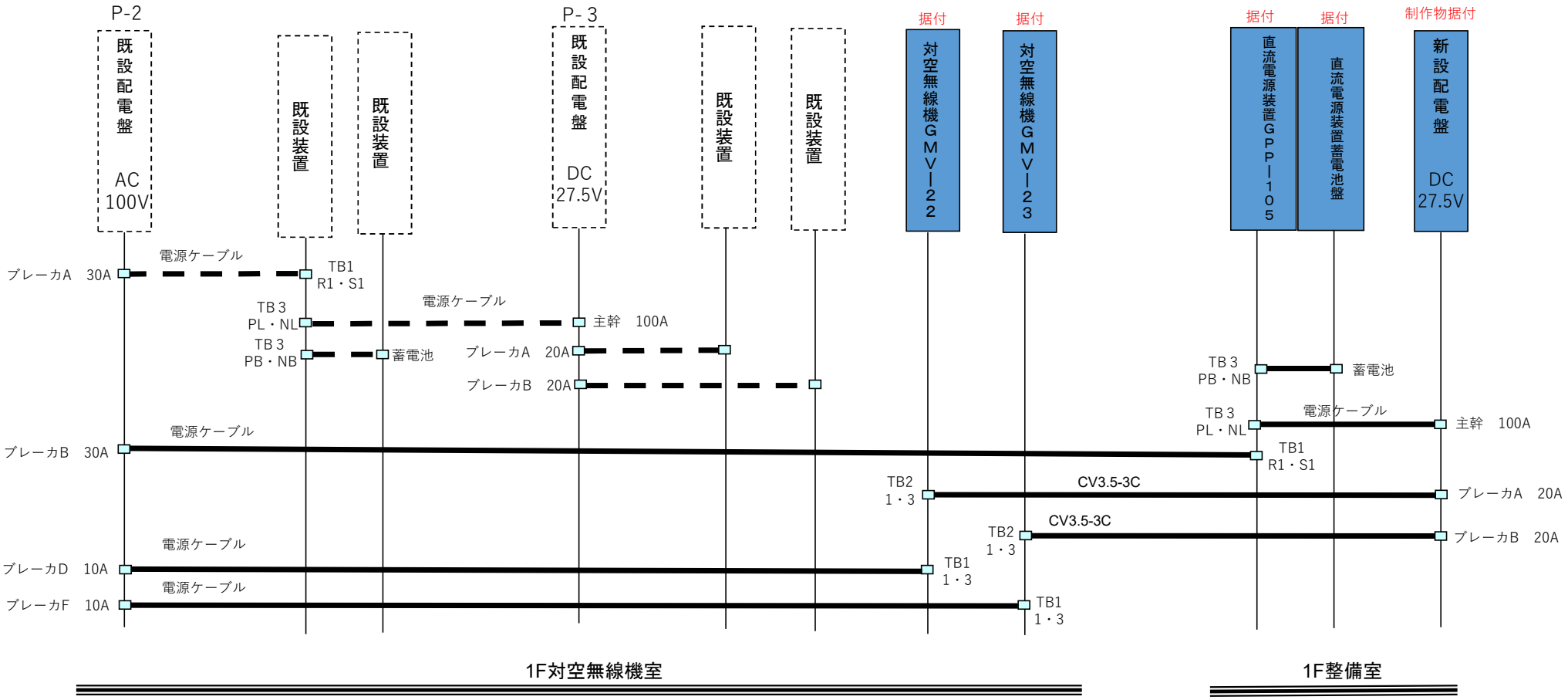
※1：空中線の据付及び空中線ケーブルを配線接続していただきます
※2：空中線取付金物を作成・据付していただきます

据付直流電源装置外形図



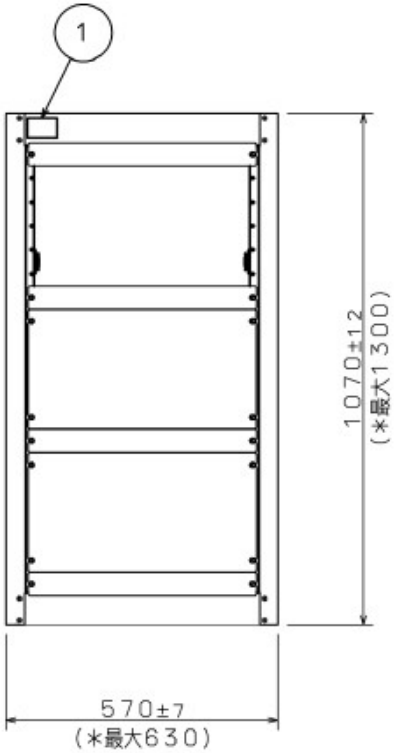
重量
- 直流電源装置：360ｋｇ
- 蓄電池盤　　：350ｋｇ

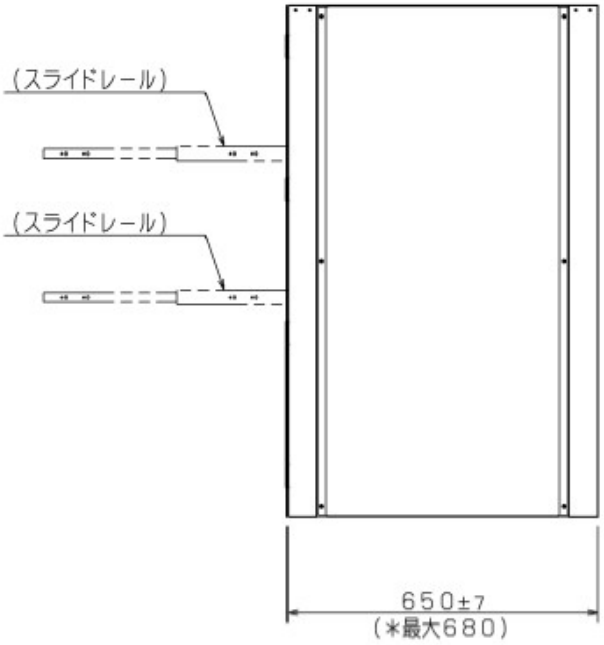
直流電源接続図

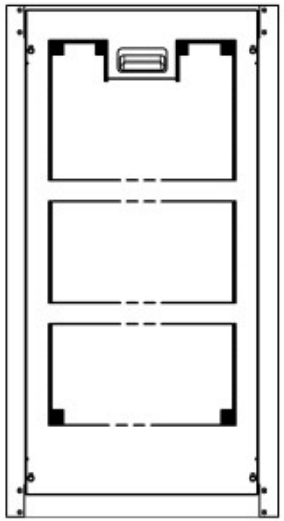


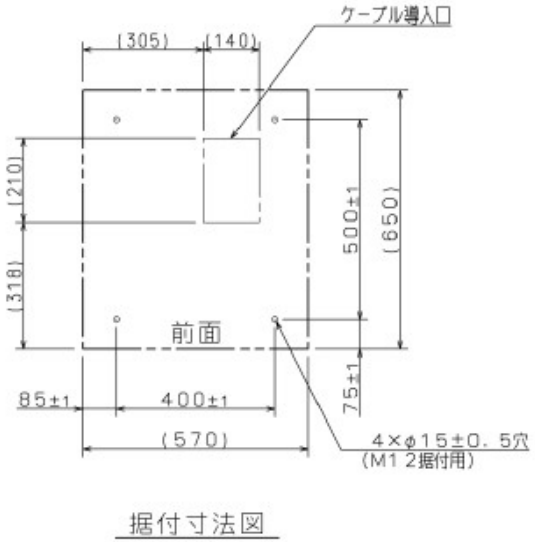
破線は既設物・線を示す
実線は据付を示す

無線機本体収納架外形図（送受一体型無線機）



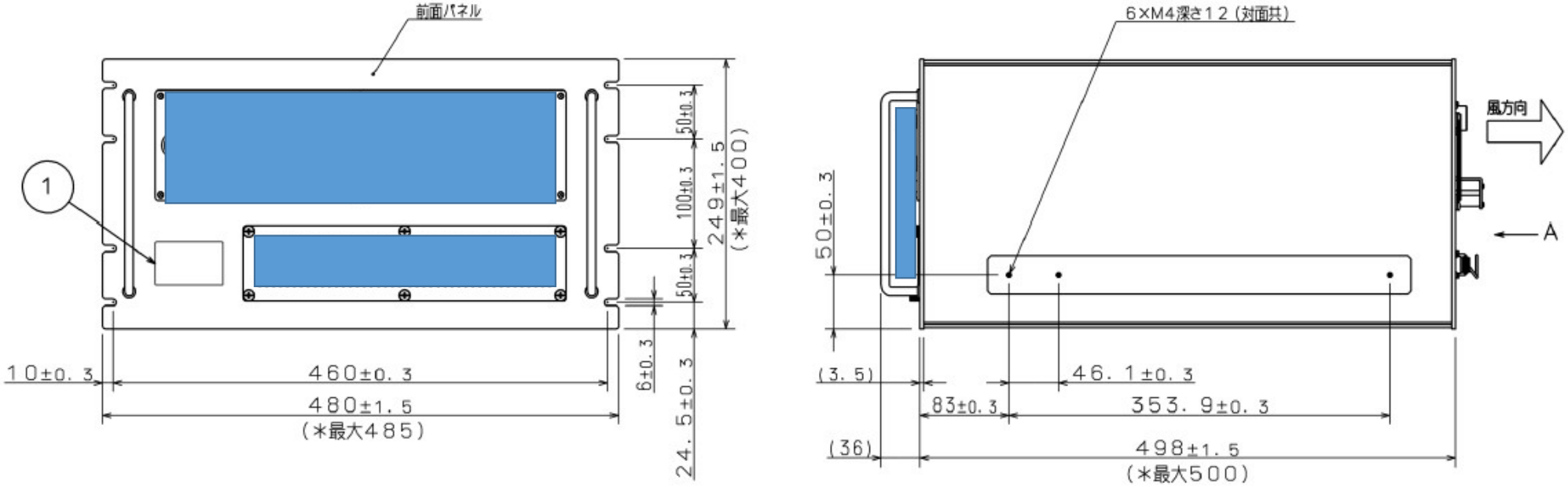




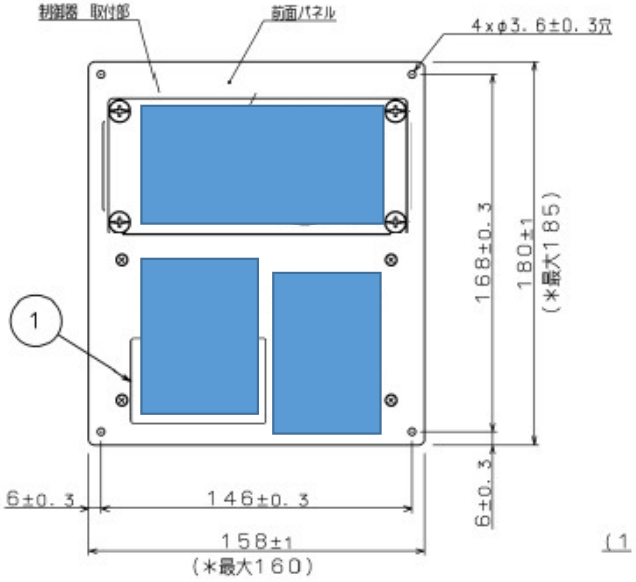


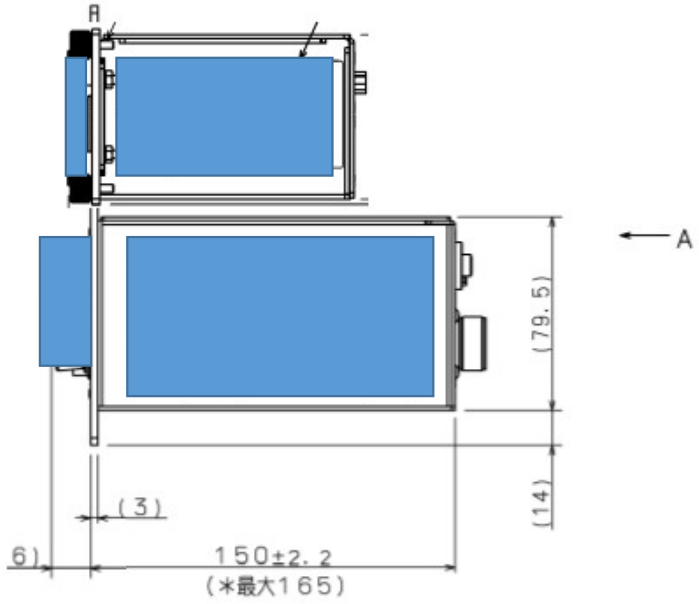
据付寸法図

無線機本体外形図

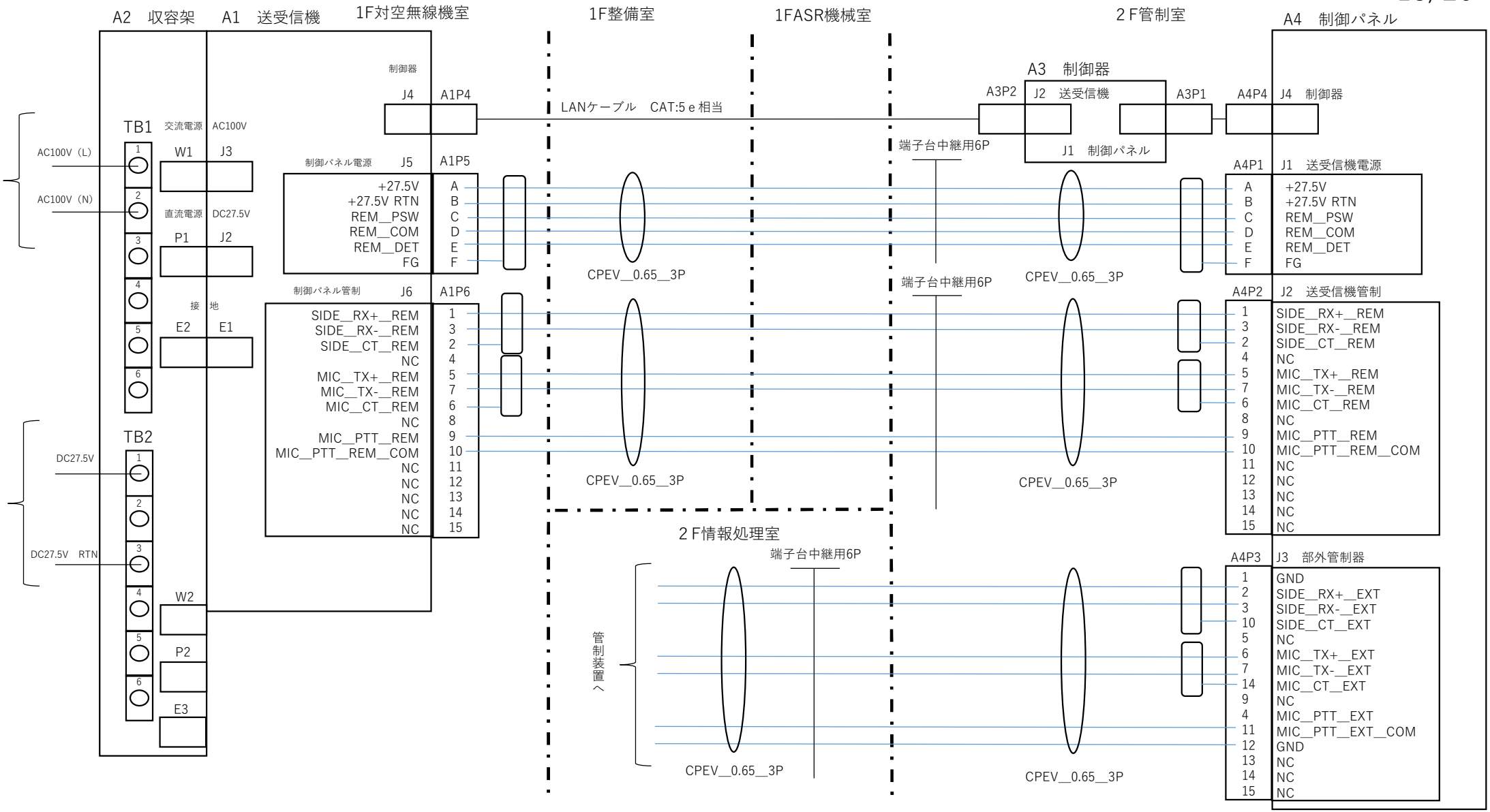

前面パネル
1
10±0.3
460±0.3
480±1.5
(*最大485)
50±0.3
100±0.3
50±0.3
249±1.5
(*最大400)
6±0.3
24.5±0.3
6×M4深さ12(対面共)
風方向
A
50±0.3
(3.5)
46.1±0.3
83±0.3
353.9±0.3
(36)
498±1.5
(*最大500)

制御部（制御器・制御パネル）外形図





GMV-22・GMV-23信号線及び電源線接続図



細部対空無線機接続図

4.1 電源系

（１）GMV-22/GMV-23の電源供給は収納架の底板に装備されている端子台に装備工事で準備して頂く電源ケーブルを接続して行います。（図4-1参照）

（２）収納架には送受信機を最大２式装備できるように設計されており、端子台から送受信機までの電源配線は工場出荷時にすでに終了しています。

（３）供給する電源はAC100V(単相) 及びDC27.5Vの２系統です。
両方の電源を供給した場合は、DC27.5V側が優先して選択されます。DC27.5Vの供給が「断」になった場合は自動的にAC100Vが選択され運用が継続されます。
従って、電源供給については、いずれか一方の電源供給のみでも運用が可能です。

（４）使用する線材は以下の電源条件を考慮して選定して下さい。
余裕を考慮し、AWG16以上のケーブルの選定を推奨します。

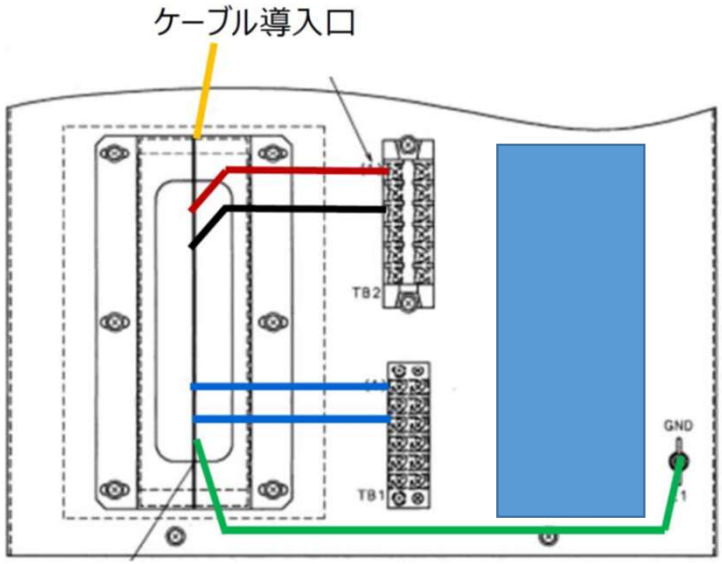


図4-1 収納架底板配置図

電源条件（送信時）

DC27.5V±3V	12A以下（送受信機2式分）	収納架TB2に接続
単相AC100V±6V（50または60Hz）	6A以下（送受信機2式分）	収納架TB1に接続

対空無線機接続図

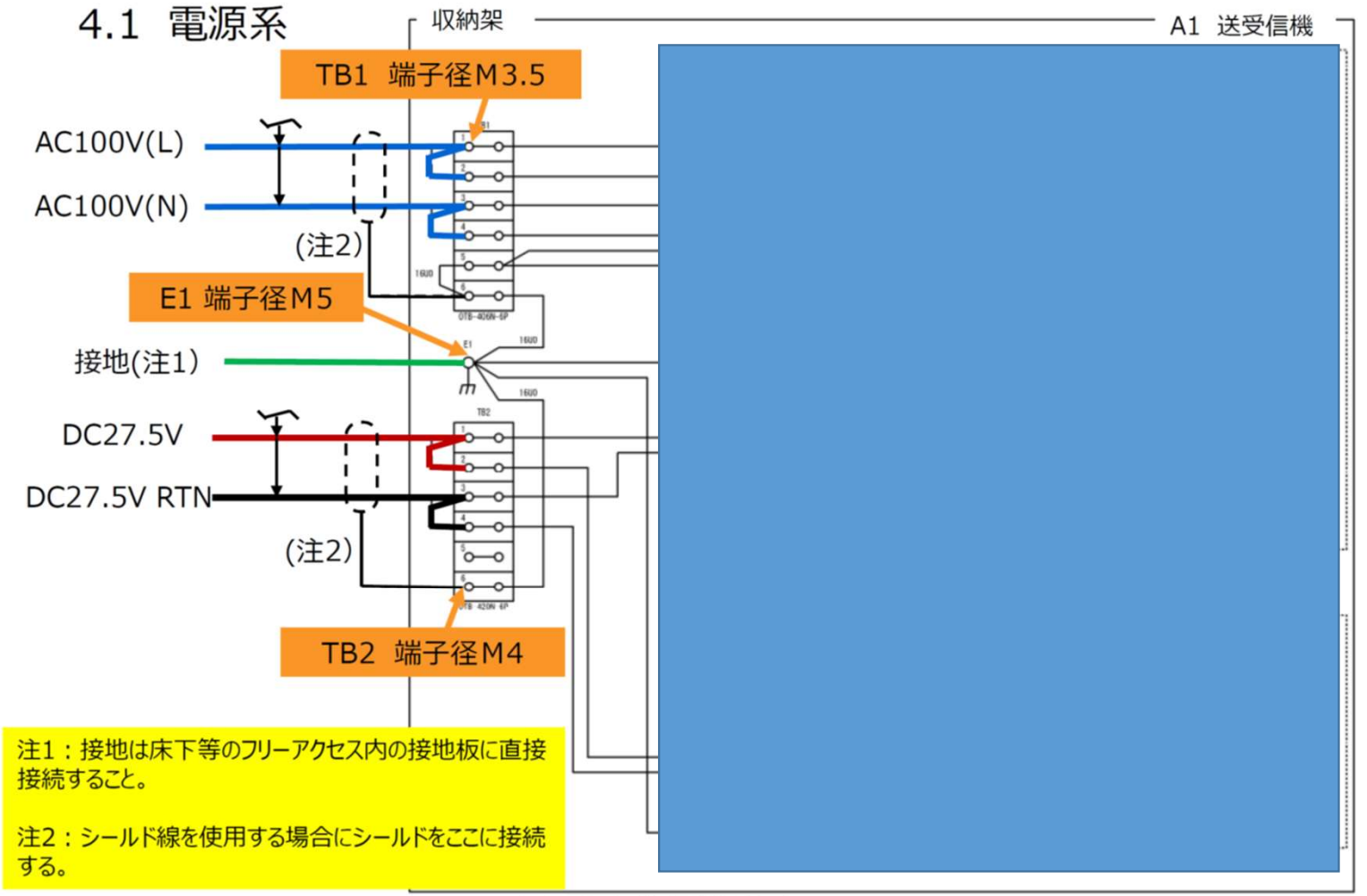


図4-2 電源系接続図

© 2022 Toshiba Electro-wave Products co.,ltd.

対空無線機接続図

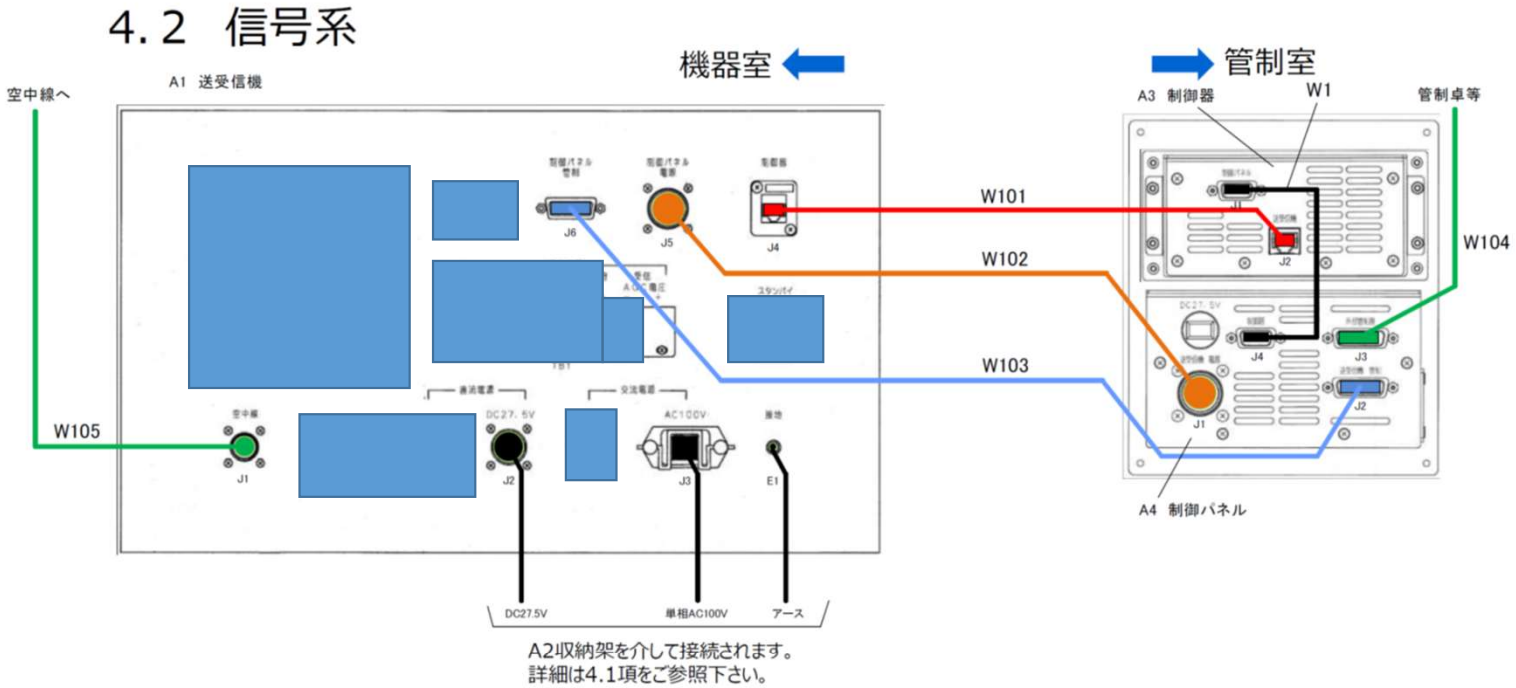


図4-3 信号系ケーブル接続図

（１）送受信機と制御器・制御パネルの間の距離（ケーブル長）は３０m程度を想定しています。
図中W101はLANケーブルを使用しているため、５０mを超えないようにして下さい。

（２）図中W102とW103はIDF等での中継は可能です。但し、W102には制御パネルと制御器を駆動するための
DC電源（27.5V）があります。送受信機運用中のIDFでの配線確認等の作業時には短絡事故に十分注意
してください。機器故障および配線焼損の原因となる可能性があります。

（３）A3制御器とA4制御パネル間を接続するW1はA4制御パネルに添付されています。

© 2022 Toshiba Electro-wave Products co.,ltd.

対空無線機接続図

4.2 信号系

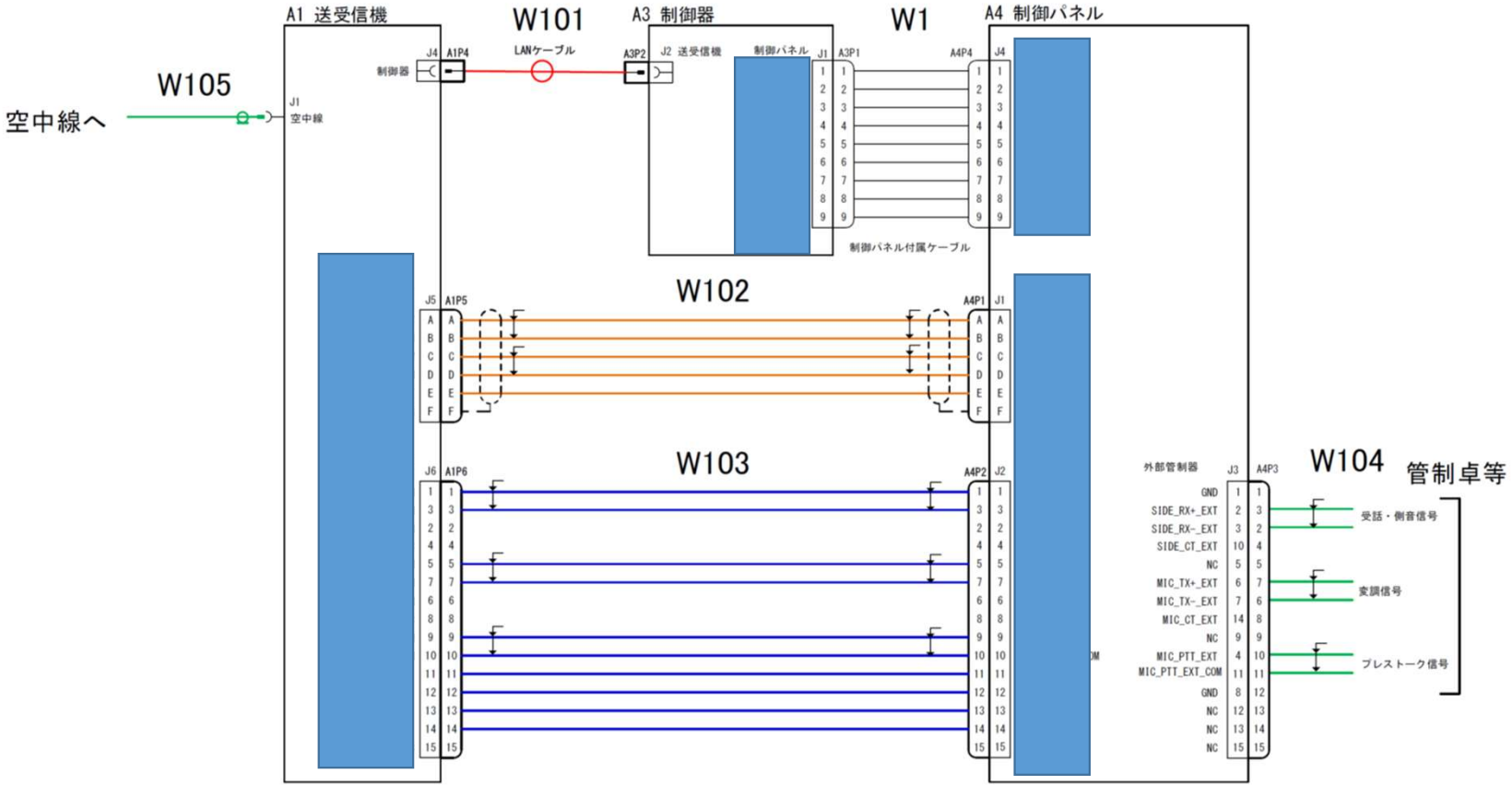


図4-4 信号系接続図

対空無線機接続図

4.2 信号系

（1）W101（LANケーブル）

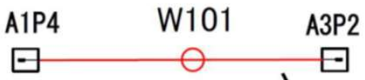


図４－５　W101接続図

この番号で梱包されています。

表４－１　使用コネクタ（付属品）

回路符号	部品番号	品名	数量
	E1003378IG1	信号用接栓	1
A1P4	ADT-6RJTS-10	モジュラコネクタ	1
A1P4A	ADT-MC7BL	モジュラーカバー	1
A3P2	ADT-6RJTS-10	モジュラコネクタ	1
A3P2A	ADT-MC7BL	モジュラーカバー	1

送受信機と制御器間をこのケーブルで直接接続して下さい。
IDF等での中継は行わないでください。

表４－２　使用ケーブル例　KB-C6L-CB100WN（装備工事準備品）

カラー	ホワイト
ケーブル長	100m
ケーブル構造	UTP4対（8芯）、単線（24AWG）
ケーブル直径	5.8mm
結線仕様	ストレート結線
通信速度	1Gbps
周波数特性	250MHz
特性インピーダンス	100Ω
対応伝送帯域	カテゴリ6（1000BASE-TX）、カテゴリ5e（1000BASE-T）、カテゴリ5（100BASE-TX）、カテゴリ3（10BASE-T）適合

対空無線機接続図

4.2 信号系

（2）W102（制御パネル電源ケーブル）

オス(P)、メス(S)の違いがありますので注意して下さい。



図４－６　W10２接続図

表４－３　使用コネクタ（付属品）

回路符号	部品番号	品名	数量
	E10033783G1	接栓	1
A1P5	D/M3106B14S-6P	丸形コネクタ	1
A1P5A	RKP10H13873Z02	ケーブルクランプ	1
A4P1	D/M3106B14S-6S	丸形コネクタ	1
A4P1A	RKP10H13873Z02	ケーブルクランプ	1

IDF等での中継は可能です。
但し、+27.5V電源ラインがありますのでIDFでの短絡事故に十分注意して下さい。

敷設ケーブル（装備工事準備品）

+27.5V/+27.5V RTNラインは0.4A程度の電流が流れます。
電圧降下5%以下とすると導体抵抗は3Ω以下にする必要があります。
ケーブル長を30mとすると、使用するケーブルは導体抵抗100Ω/km以下のものを選定して下さい。

使用コネクタのコンタクトは最大AWG16（1.25m^2）のケーブルまで接続（はんだ付け）できますがAWG24またはAWG22の使用を推奨します。

対空無線機接続図

4.2　信号系

（3）W103（制御パネル管制ケーブル）

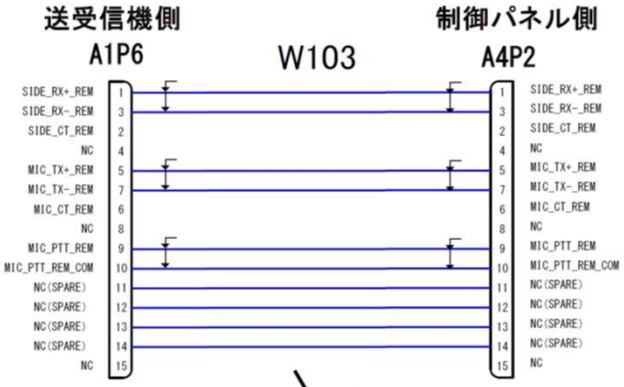


図４－７　W103接続図

弊社の型番号ですが
D-subコネクタのDA-15P同等品です。

表４－４　使用コネクタ（付属品）

回路符号	部品番号	品名	数量
	E1003784G1	接栓	1
A1P6	RKP11H04185A22	角形コネクタ	1
A1P6A	RKP11H50402N56	ケーブルクランプ	1
A4P2	RKP11H04185B22	角形コネクタ	1
A4P2A	RKP11H50402N56	ケーブルクランプ	1

弊社の型番号ですが
D-subコネクタのDA-15S同等品です。

IDF等での中継は可能です。

敷設ケーブル（装備工事準備品）

使用コネクタのコンタクトは最大AWG20のケーブルまで接続（はんだ付け）できますが、
AWG24またはAWG22の使用を推奨します。

対空無線機接続図

4.2　信号系

（4）W104（制御パネル外部管制ケーブル）

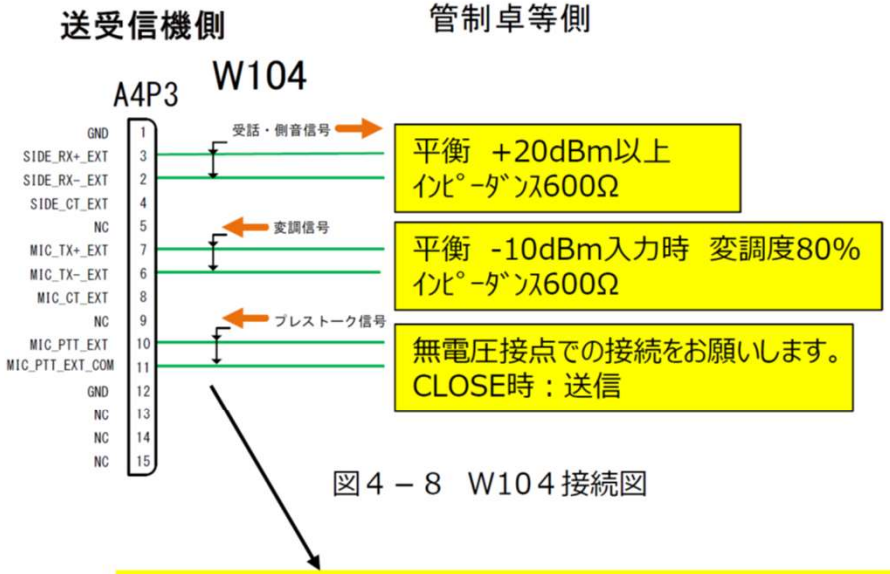


図４－８　W10４接続図

敷設ケーブル（装備工事準備品）

使用コネクタのコンタクトは最大AWG20のケーブルまで接続（はんだ付け）できますが、
AWG24またはAWG22の使用を推奨します。

東芝の購入仕様図番号ですが
D-subコネクタのDA-15P同等品です。

表４－５　使用コネクタ（付属品）

回路符号	部品番号	品名	数量
	E1003378261	信号用接栓	1
A4P3	RKP11H04185A22	角形コネクタ	1
A4P3A	RKP11H50402N56	ケーブルクランプ	1

4　ケーブル接続

4.2　信号系

（4）W105（送受信機　空中線ケーブル）



図４－９　W105接続図

送受信機の空中線コネクタJ1に接続される同軸ケーブルです。
使用する同軸ケーブルに適合するコネクタを選定する必要があるためにコネクタは付属品として添付しておりません。

敷設ケーブル（装備工事準備品）

送受信機を収納架から前方に引き出すため、W105に使用する同軸ケーブルはある程度の曲げやすさが要求されます。
そのため低損失同軸ケーブル（WFタイプ等）のような固いケーブルはW105には適しません。

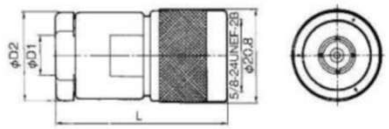
弊社はRG-9A/Uの使用を想定して収納架を設計しています。
低損失ケーブルを使用する場合は次頁の図４－１０をご参照下さい。

A1P1　　表４－６　使用コネクタ推奨品（装備工事準備品）

ストレートプラグ

● フレキシブルケーブル用





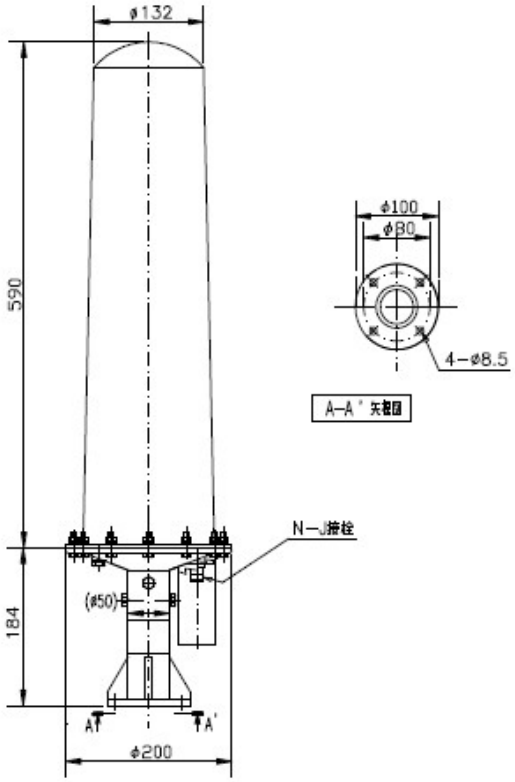
MIL規格品
UG-21D/U

製品番号	HRS No.	適合ケーブル	φD1	φD2	L	RoHS
UG-21D/U(47)（注 2）	CL0301-0003-0-47	RG-8/U、RG-9/U	11.1	19	38	
JUG-536/U(40)（注 1）（注 2）	CL0301-0001-4-40	RG-58/U	5.4			
N-P-3DV(41)	CL0301-0078-9-41	3D-2V	6.3	12.7	35	
N-P-5DV(40)（注 2）	CL0301-0120-3-40	5D-2V	8.6	18	45.5	○
N-P-5DW(32)	CL0301-0199-3-32	5D-2W	9.3		46	
N-P-5DFB(40)	CL0301-0205-4-40	5D-FB	8.6			
N-P-10DFB(31)	CL0301-0206-7-31	10D-FB	14.5	23.0	55	

（注 1）低電圧タイプ（耐電圧 500V）
（注 2）標準品

空中線詳細図

ＧＡＴ－４９本体図



※　こちらはＧＡＴ－４８取説から参照していますが、取付部位のサイズ・要領は同一となります。

5．空中線の取付要領

（本図は別売りの取付支柱・ボルト等を使用した参考例です）

取付支柱に付属のＭ８ボルト、平ワッシャー・ナットを用い、図２を参照しフランジ部を固定してください。

（ボルトの締め付けは、指定した締付トルクに従ってください）

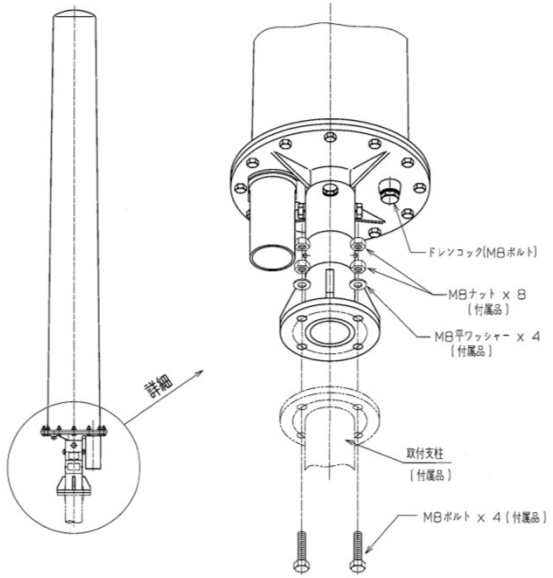


図２：取付外観

⚠ 作業上の注意

・ Ｍ８ボルト部は締付トルク　10.3±0.3[N・m]　(105±3 [kgf])にて締付を行ってください。

6．ケーブルの接続

● 作業手順

① 基部フランジに取り付けてある防水筒を外します。
（防水筒取付ねじ：　M4 ねじ・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬｰ付　x4　を緩める）

② 無線機側接栓を空中線側接栓座のＮ－Ｊ接栓にねじ込みます。

③ 図 3-2 の要領で防水処理を実施します。

④ 取り外した防水筒を再び取り付けます。
（防水筒取付ねじの締め付けは下記に指定した締付トルクを守ってください）

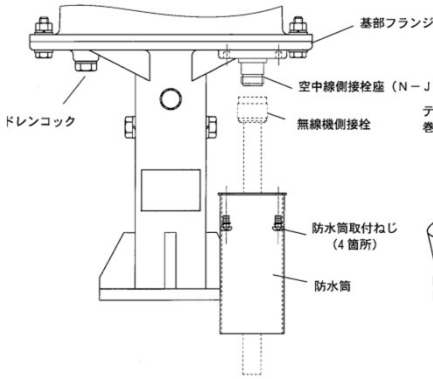


図 3-1：ケーブル接続

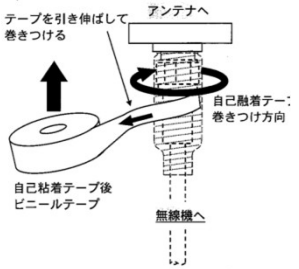


図 3-2：防水処理

⚠ 作業上の注意

・ 防水筒取付ねじ：Ｍ４ねじ部　は
締付トルク　0.98±0.1[N・m]　(10±1 [kgf])にて締付を行ってください。

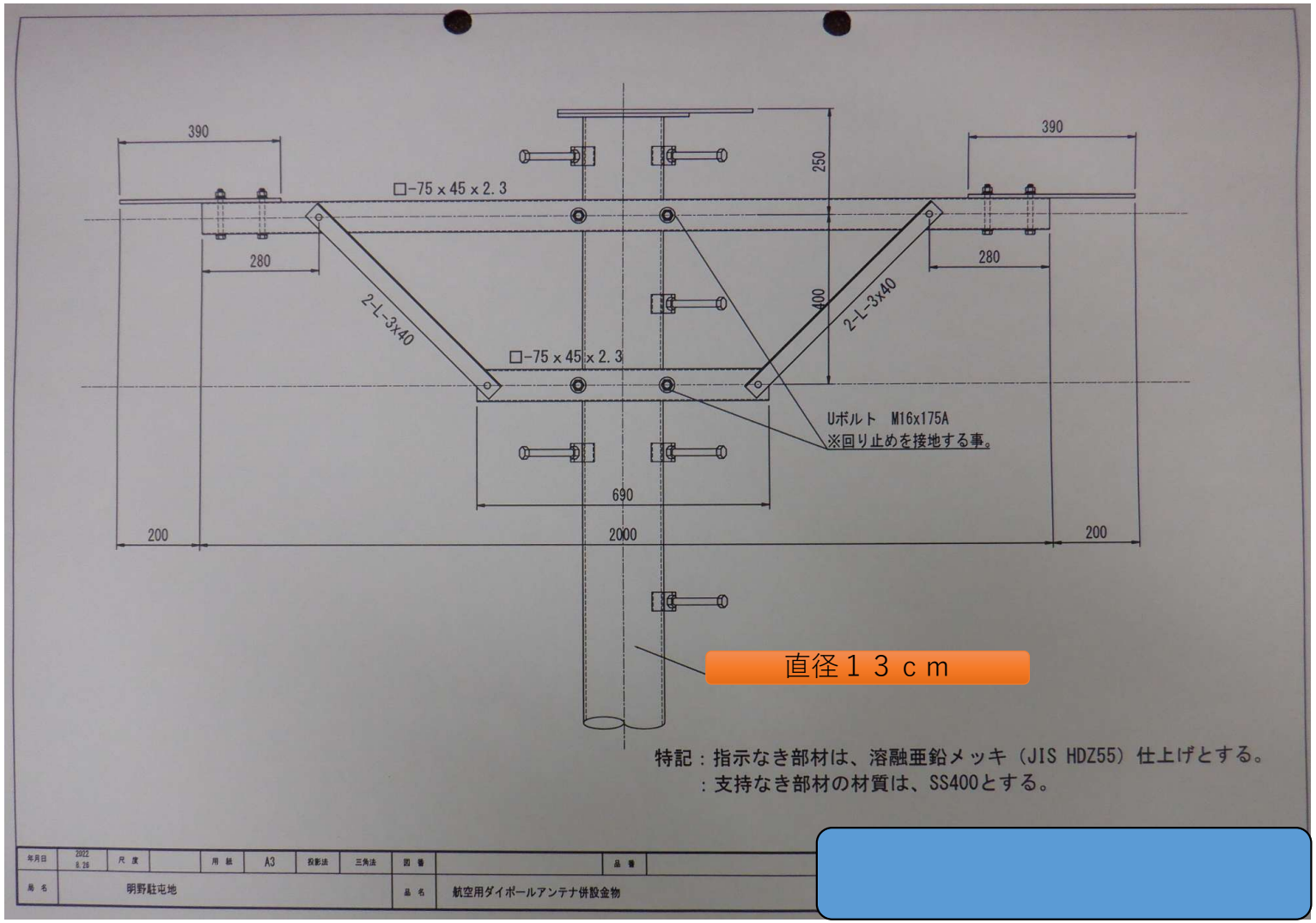
・ 雨の中や濡れた手などで、接続加工を行わないでください。

・ ケーブルを取り扱う際、工具などでケーブルの外被を損傷させると空中線の総合性能が劣化するおそれがありますので十分注意してください。

❗ 接栓接続部に水が浸入しないよう防水処理を実施してください。

空中線取付金物概要

空中線取付金物図面



空中線取付金物概要

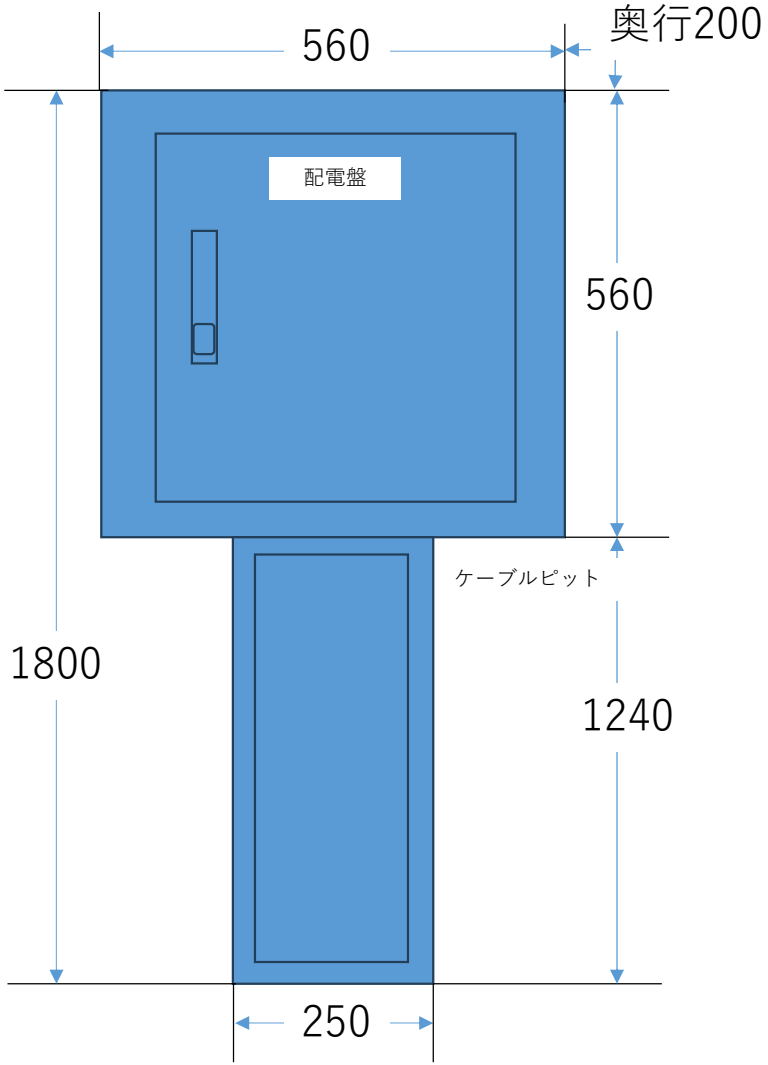
空中線取付金物据付イメージ

:新設空中線

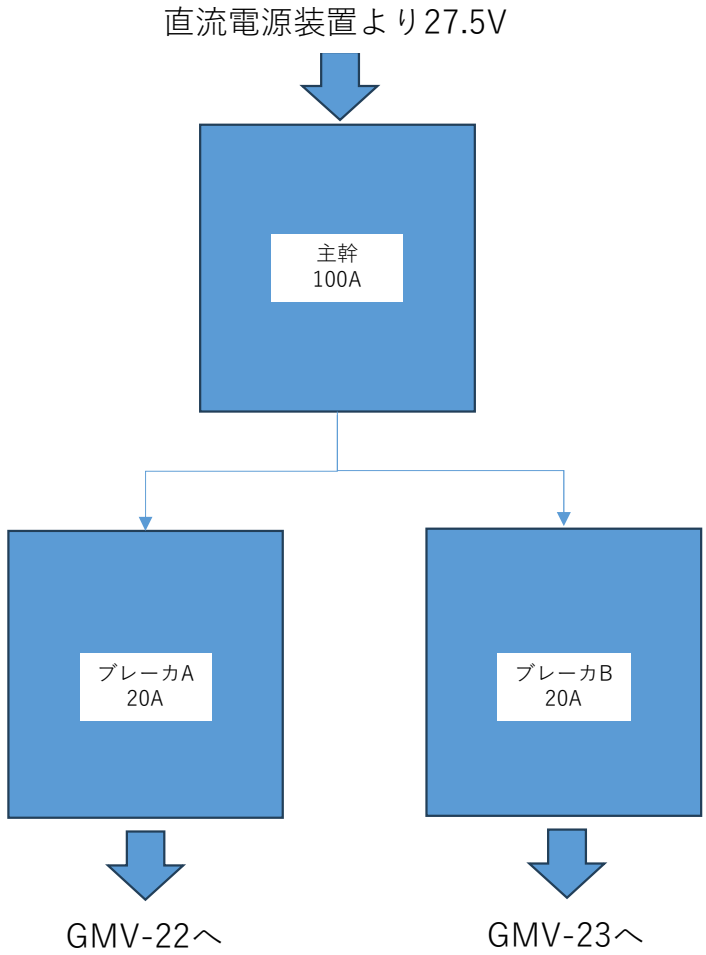


配電盤図面及びブレーカ配置図

配電盤図面



ブレーカ配置図



入　札　書

令和8年12月15日

分任契約担当官陸上自衛隊八尾駐屯地
第398会計隊八尾派遣隊長　中内　優樹　　殿

金額 ￥　　（税抜）

1　履　行　期　限　：令和9年3月31日

住所・名称・代表者名
※押印は担当者氏名とその連絡先で代えることができます

2　履　行　場　所　：陸上自衛隊明野駐屯地

3　落　札　方　法　：総品目総額決定

当社（私又は当団体）は、本入札の提出をもって、暴力団排除に関し、入札心得に定める事項について誓約いたします。
「上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積いたします。」

	品名	規格	単位	数量	単　価	金　　額
1	対空無線機・空中線の据付及び直流電源装置の更新	仕様書のとおり	式	1		
2		以下余白				
	金額内訳書の添付をお願いします。					

市場価格調査書

分任契約担当官陸上自衛隊八尾駐屯地
第398会計隊八尾派遣隊長　中内　優樹　　殿

令和　　年　　月　　日

金額 ￥　　（税抜）

1 履 行 期 限 ：令和9年3月31日

住所・名称・代表者名
※押印は担当者氏名とその連絡先で代えることができます

2 履 行 場 所 ：陸上自衛隊明野駐屯地

	品　　名	規　　格	単位	数 量	単　価	金　　額
1	対空無線機・空中線の据付及び直流電源装置の更新	仕様書のとおり	式	1		
2		以下余白				

〇仕様書に基づく、内訳書（業者随意様式）の添付をお願いします。

入 札 参 加 申 込 書
(八尾駐屯地)

下記の入札に参加します。

入 札 件 名	対空無線機・空中線の据付及び直流電源装置の更新			
入 札 日 時	令和8年12月15日(火)　　15:00			
市価調査書提出期限	令和8年12月8日(火)　　12:00			
落札決定方式	総品目総額決定			
会 社 名			担 当 者 名	
連 絡 先	ＴＥＬ		ＦＡＸ	
入札書受取方法 (いずれかに○)	1. インターネットホームページからダウンロードして受取 2. 電子メールで受取 (ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ記入欄:　　) ※過去にメール受け実績ありで、変更なければ記入不要 ※メールで受領を要望する場合は下記連絡先に連絡をすること。			
入札の方法	当日(持込)　・　事前(郵送等)			

※必ず全省庁統一資格決定通知書(写)を添えてFAX又はメールしてください。

TEL番号:072-949-5131(内線348　東浦宛)

FAX番号:072-949-5313　　メールアドレス: ma429fin-ma@inet.gsdf.mod.go.jp

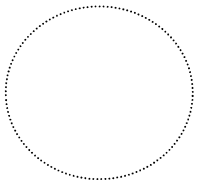
委　　任　　状

今回都合により ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ を代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

１　件　名：対空無線機・空中線の据付及び直流電源装置の更新

２　受認者使用印鑑



上記の入札に関する一切の件

令和8年12月15日

分任契約担当官
陸上自衛隊八尾駐屯地
第３９８会計隊八尾派遣隊長　中内　優樹　　殿

住　所

委任者　会社名

代表者　　印